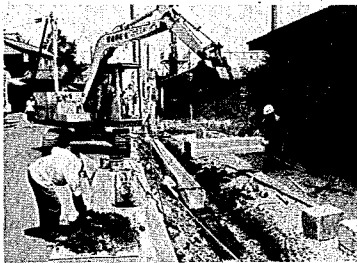




放置自転車も移動します

最近、駅周辺の自転車駐車場を利用される方が増えています。駐車場を利用するときはルールを守り、整然とした駐車を心がけましょう。ところで、これらの駐車場の中には、長期間放置されている自転車もかなり見受けられます。そのため市では近く、これら長期間放置されている自転車の整理を始めることにしています。整理を始めるにあたってはあらかじめ駐車場に公示し、長期間放置されていると認められる自転車それぞれに警告書を貼り付けます。それから1週間以内に引き取り手が現れない場合、別の場所へ移動して保管することになっています。なお、駐車場付近の路上などに放置されている自転車に対しても同様の処置をとりますので、ご承知おきください。



山谷町に自転車駐車場を建設

人道路線橋の山谷町側に、新しい自転車駐車場を建設中です。ここは84㎡の広さがあり、自転車52台分のスペースです。今月中には完成し、来月から使用開始を予定していますが、これで新津駅周辺には、7か所(約1900台分)の自転車駐車場が整備されることになります。

主な食品の廃棄率と水分

食品名	廃棄率%	水分%
かばちや	15	85
人参	5	85
枝豆(豆のみ)	35	69
キャベツ	15	92
すいか	40	94
たけのこ	30	92
とうもろこし	75	69
ねぎ	15	92
夏みかん	40	80
梨	22	89
りんご	18	88
ぶどう	23	81
大根	10	83
柿	15	80
生あじ	35	75
生いわし	45	75
かれい	45	74
塩さけ	25	60
生さば	45	76
生さんま	30	70
いか	20	80

水分の多い台所のゴミ

もちろん、あらゆる物質に水分が含まれていますから、ゴミの水分をゼロにすることは不可能です。しかし、ゴミの乾き具合によって、センターでの重油の使用量は大きく違ってきます。重油の使用量が減れば、それだけゴミ処理にかかるお金を節約することができます。

左の表に示したように、私たちが毎日口にするものの中には、こんなに水分が含まれています。しかも、これらの多くは調理する前に洗われるから、台所から出るゴミは、どうしても水分を多く含んでいます。すいかや枝豆の皮など、ゴミの水分を減らすことは、特に夏場、ゴミの水分が多くなる季節です。この水分が問題になる季節です。今号は、ゴミと水分の関係をみてみましょう。

どうしても水分を多く含んでいます。すいかや枝豆の皮など、ゴミの水分を減らすことは、特に夏場、ゴミの水分が多くなる季節です。この水分が問題になる季節です。今号は、ゴミと水分の関係をみてみましょう。

有価物は再生素ルトへ

これまで、ゴミと水分の問題について考えてきましたが、燃えるゴミと燃えないゴミを分けて出すことも、ぜひ守ってほしいルールの一つです。また、ゴミの減量という面からは、古紙や空き缶など、再生素ルトへ。利用できるものは、できるだけ集団回収の際に出していただきたいと思います。当市では、今年の四月から、有価物を回収する団体へ、回収量に応じて奨励金を交付する制度をスタートさせました。現在、町内会やPTAなど、約七十団体が登録しています。古紙や空き缶、空きビンなど、有価物の集団回収は、省資源、ゴミの減量、そして団体の活動資金の収入源として大いに役立ちます。この運動の輪がさらに広がるよう、皆さんのご協力をお願いします。ゴミの処理をしましょう。なお大に相関する相談は、新津保健所(☎2-517-1)または市役所保健課(☎4-12-11)へどうぞ。

右の作文は、さきごろ第二小学校の4年生が、社会科の勉強の一環として廃棄物処理センター第一工場(ゴミ焼却場)を見学した時の感想を書いたものです。

このセンターへは、毎年、小学生をはじめ、婦人会や老人クラブの皆さん、それに施設めぐりなどで多くの人が見学に訪れます。その時係員は、この作文にもあるように、必ず「ゴミは水を切ってから出すこと。燃えるゴミと燃えないゴミを分けてください」ということをお願いします。特に、梅雨、夏場を迎えるこれから、ゴミの水分が問題になる季節です。今号は、ゴミと水分の関係をみてみましょう。

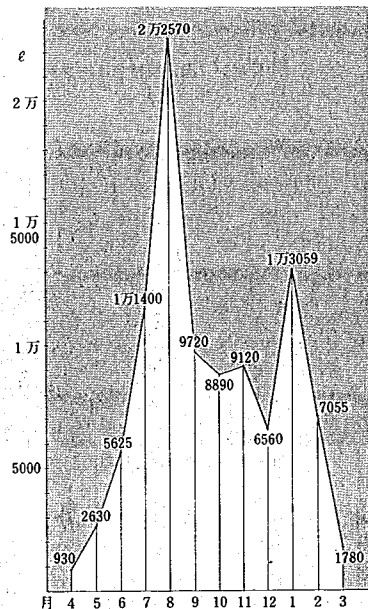
ゴミの水切りを十分に水分が多いと重油も大量に必要です

重油使用量は夏場がピーク

毎日、センターへどのくらいゴミが運びこまれているかご存知でしょうか。昭和五十六年度の数字ですが、一日平均五十一・七ト(稼働日数二百九十九日)にものぼっています。それは、このゴミの中にどのくらい水分が含まれているのでしょうか。なんと、六三%(五十六年度平均値)が水分なのです。六三%の水分という、五十一・七トのゴミの中に、およそ三ト半の水分が含まれている計算になります。現在、センターでは可燃物として収集したゴミを焼却して処理していますが、これだけ水分を含んでいると、燃やすのも容易ではありません。いったん貯蔵ビッドで乾燥させてから焼却するようにしていますが、結局は焼却を手助けする火付け役が必要となり

ます。センターでは、重油をたいてこの役割を果たしています。右のグラフは、その重油の使用量を各月別にみたものです。このグラフでもわかるように、空気が乾燥している三、五月に比べ、七、八月は重油の使用量が極端に増えます。この原因として、七、八月はゴミの量が多くなることも、すいかや枝豆の皮など、水分を多く含んだゴミが大量に出されるためと考えられます。センターで使った重油の量は、昨年度一年間で約九万九千ト。ドラム缶約五百本になります。重油の使用量がピークを迎えるこれからの季節に、ゴミの水切りを徹底していただくと、重油の量も節約できると思うのですが。

重油の月別使用量(56年度)



お買物、ご用命は市内で

動物の診療・予防・検査・諸手術・入院
預り・健康管理 <月曜日休診・急患随時>

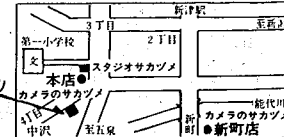
ニイツ動物病院

獣医師 白杉友義・獣医師 白杉多恵子
新津市本町2丁目7番21号 ☎2-5976-4-6262
(総合診療棟「一」より五方面へ200m左側)



スタジオ・サカヅキ

新津市本町四丁目5-1 ☎4-6211



免許・証明写真
一眼写真技術士
結婚出張撮影
お見合写真

汗ばむ夏に
さわやか コットン
シャツ&パンツ
ジャケット&サンドレス



(有)きむら洋装店

新津市本町3丁目2番15号 ☎2-1495
新潟市西2丁目17番11号 ☎4-47781



ひときわいいき、緑の表情
観葉植物各種取揃え
ご注文・お問い合わせは
(株)川名花店 ☎3-11674
本町3丁目へ